

10月

ぱんだぐみ だより

新年度が始まってから、早半年…あっという間にもう10月ですね。気持ちいい秋晴れの下、伸び伸びと体を動かすことを楽しんでいる子どもたち。益々秋の深まりを感じているこの頃です。

10月の異年齢保育のねらい

- ・朝夕の気温差に合わせて衣服を調整し、健康に過ごす。
- ・落ち葉や木の実など身近な自然物に興味を持ち、触れて季節の移り変わりを感じる。
- ・お友だちとの関わりの中で、イメージを膨らませて遊びを発展させる。

ぱんだ組に人気の室内遊び

LaQ(ラキュー)

ラキューで遊ぶと、右脳の発達(想像力、表現力、色彩感覚、空間認識力)と、左脳の発達(論理的思考力、数学的思考力、集中力、プログラミング的思考力)がバランス良く促され、さらには作品を評価し合ったり、協力して作ったりすることで、社会性や協調性も育まれます。

すみれ組の時は、平面で作ることを楽しみます。つぎは、立体的に作れるようになり、見本を見ながら、作ってみようとしています。きく組になる頃には、友だちと協力して大きな物を作ったり、見本を見なくても自分の想像で作ることができるようになります。



平面に繋げたり、タイヤにはめることが多いです。



平面の組み立てに慣れてくると、レーシングカーなど、立体的な物に挑戦するようになります。



立体的に持つかたちになり、きく組さんと一緒に見本を見ながら作ることを楽しんでいます♪

月に2回開催されているウェルカムデー、是非遊びに来て下さい☺

